

忘年例会報告

忘年例会を去る11月8日、メルパルク岡山1F泰平において開催されました。
 当日の出席者は納涼例会より11名少ない73名でしたが、予算的にも丁度収まることが出来皆様に感謝致します。
 懇親会は乾杯後、早々に今回のテーマ『魅力と魅惑の一夜』でありますマジックショーを行いました。本格的なステージマジックを直に見ていただき満足していただいたのではと思います(？)。魅惑の世界から第二ステージの各委員会対抗による過激なビール早飲み大会・尻相撲大会と進め、一息入れる間もなく恒例の百円出資・一人総取りのじゃんけん大会を2回行い、予定時間ぎりぎりになり大島幹事長の閉会挨拶で終えることが出来ました。今回の懇親会は過密スケジュールで息つく間もない15分間ではなかったでしょうか。
 最後に懇親会進行役の岡山ガス株式会社やアトラクションの企画担当役の㈱Kourierの岡田さんを中心として、懇親会の進行に協力して頂いた方々にお礼申し上げます。ありがとうございました。

親睦副委員長

平田 和廣

2月定例報告

場所 岡山生涯学習センター 日時 2月13日 水曜日
 アンリ ヴァンド ヴェルト 自伝の翻訳を手掛けられた小幡一さんによる翻訳本の解説講演会
 アンリ ヴァンド ヴェルトは19世紀末のアルヌーヴォー、パヴァーヌの発展展開に貢献した建築家です。
 ドイツで自伝の原書を読まれてからいつかは日本で翻訳本の出版をと思っておられたとのこと、この度念願叶って大手出版社から大作として出版されました。2時間にわたる翻訳本の解説ではありましたが、アンリ ヴァンド ヴェルトの生きた時代背景とともに彼が建築界に及ぼした影響の大きさに改めて感動しました。アンリ ヴァンド ヴェルトという存在がなければアルヌーヴォーからモダニズムと言った我々が今建築史として学んでいる事も変わって来ていただろうと、この翻訳本が出版された功績の大きさを感しました。当日は大勢の方が講演を聞きにこられ、あまり知られていない偉大な建築家の実像にふれる事ができました。

テーマ・交流委員会

佐々木 満

「吉備路マラソン」初参加

平成25年2月24日(日) お天気に恵まれて少し暖かな日曜日となり、OKCチーム対抗として当日29名の参加となりました。エントリーした5KMコースはフイッシュ50分以内という条件です。コースは田園風景に囲まれた吉備路に入る手前で折り返し点となり、街中を走るコースではありましたが、沿道の声援(?)を受けて走るのも、なかなか経験出来ない体験でした。全員集合写真のピフオーアフターで、かなりおもしろい写真を期待しましたが、全員が元気がよく時間内にゴールし、来年も又、出場したいとの声も聞かれました。全員が無事フィニッシュ出来たのも応援に駆けつけて頂いた方々や、裏方で協力してくださった方々から力強いパワーを頂きました。出場者の一人として感謝とお礼を申し上げます。実際に走ってみることで、新しい発見をし、有意義な1日でした。感謝・感謝・感謝



親睦委員長

菅野 憲



ビジョン委員会報告

ビジョン委員会では、24年度当初より、OKCのあり方、会則改定、事務局運営について検討おこない、各委員会においても協議をお願いし、提案をいただきました。それを踏まえ12月の幹事会で了承されましたので、改めてご報告します。

OKCのあり方について

今後ともOKC活動の活性化に努める。活発な活動が会員の増加につながり、それがまた活動へとつながっていく。まず、委員会などへの出席率アップを図る。新たな魅力ある活動として自己研鑽を目的に、24年度より「ここが知りたい勉強会」を開催することとしました。

会則改定について

第5条(会員)会員入会への規定において、従前どおり会則を改定しないで、全員の申し合わせで專業の建築設計事務所のみを正会員とする。設備設計事務所でも建築士事務所登録があれば問題はない。ただし施工を伴わないこと。

第23条(書面表決等)において総会については委任状により成立するが、幹事会についてはその規程がないことについて、会則は改定しないで定員割れを起こした時には持ち回り若しくは電話等で即時意思を確認する。出席するのが基本。

事務局運営について

固定費の削減に努める。
 JIAとの関係を大切に維持しながら、事務局存続に努め今後運営していく。

24年度予算は当初より固定費が圧縮された予算であり、それに対応すべく幹事会費削減、コピーからお茶、FAXからメールなどの対応により予算内に収めることができ、管理費(給与含む)は、23年度に比べ5%の削減ができました。皆様の努力に感謝いたします。この固定費削減を、活動費に生かす設計クラブの活動が充実するよう今後も努力が必要だと思っております。

ビジョン委員会

赤木 定

大ピンポン大会

1月30日総務・広報委員会主催第2回ピンポン大会が両備ホールにて盛大に開催されました。参加者は16名で、4人一組、4組のチームが2班に分かれての対抗戦となりました。各ゲームは11点先取の5ゲーム制(3ゲーム先取)の本格的なゲームです。日頃持つことのない、ラケットを持ってわき合いあいの雰囲気の中始まりましたが、ついついむきになり、皆さんいい汗をかきました。熱戦の末、優勝は土田 横田.ペアと中桐・大野ペアのチームが6勝全勝優勝を勝ち取りました。また今回は代表幹事賞があり、代表幹事賞候補が2チームとなり決定戦の末、江川・宮脇ペアが勝ち受賞しました。表彰式の後、懇親会場へ場所を移し、より一層の親睦を深めました。

総務・広報委員会

赤木 定

防災イベント報告書

日時 11月18日(日) 10時～16時
 会場 倉敷みらい公園(倉敷市寿町12-1)
 主催 おかやま建築5会+1まちづくり協議会
 「公共建築の日」及び「公共建築月間」中国地方実行委員会
 後援 岡山県(備中県民局) 倉敷市
 協力 倉敷消防署
 テーマ 防災イベント

『わがまちの防災を考えよう』 in 倉敷
 今回のイベントは、「防災まちづくり等のあり方について県民・市民のみならずとも考えてみたいと思います。楽しくためになる様々なイベントを用意しています。家族や友達同志で気軽に参加して下さい。」との呼びかけで行いました。中桐代表幹事が倉敷市在住なので、倉敷市・倉敷消防署との協議など全般に渡り岡山設計クラブが担当し準備を行いました。岡山設計クラブのイベント内容は防災ガラス安全体験、防災クイズラリー及び抽選会スパーボールすくい)を行い、イベント会場のブースの中ではスパーボールすくいを行いましたので一番盛況でした。抽選の景品を300程度用意していましたが昼前には全てなくなりました。防災ガラス安全体験は㈱ADF.アヤベ黒崎さんに準備から全てを行って頂きました。当日イベントに25名の方々がスタッフとして参加していただきました。また、景品の購入費用などの為に協賛金を59社からご協力して頂きお礼申し上げます。ありがとうございました。

親睦副委員長

平田和廣

岡山市立芳田小学校にて学習指導

去年に続いて今年も、芳田小学校への学習指導を行いました。5年生の「寒い季節を快適に」のテーマの家庭科の授業に行きました。1月28日、30日、31日の3日間、3クラスに、1日6、7人の会員に参加いただきました。冬節を暖かく過ごすための、家のプランを、グループで考えるという授業でした。そこに、我々がアドバイスをします。子供たちの考えるプランには、素晴らしい発想が、いっぱい詰まっていたように思います。家のなかに、緑あふれる家や、滝のある家など、感性あふれる家はかりで、そのままの感性で家を建てて欲しいと思いました。最後に、我々がどんな仕事しているかを、お話ししました。丁度規模型、写真、照度計などを、実際に使っているものに、すぐ関心があつたようです。後日、小学校より、5年生全員のメッセージを頂きました。建築の仕事に、興味を持っていただいた生徒さんも多いようで、嬉しく思いました。正会員12人賛助会員7人に参加いただきました。ありがとうございました。

テーマ・交流委員会

小川 修市



「入賞者3名」

建球会報告

平成24年11月22日(木)、第41回岡山建築設計クラブ 建球会ゴルフコンペを24名参加で開催しました。コースは県内屈指の名門である『山陽ゴルフ倶楽部』。難コースに皆さんスコアメイクに苦しむなか、優勝は株式会社芝岡 亀山良和さんでした。グロス83 HDCP15 NET68というスコアはNETとともにベストグロでもあり、まさに完全優勝!!!おめでとうございませう!!!次回回は5月、6月に開催いたします。是非ご参加のほどよろしく願います。

建球会

タニコー 佐藤